

講演申込書

講演申込(○で囲う)		1.高温プロセス基盤技術		2.製銑・還元		3.製鋼・精錬		4.鑄造・凝固		5.計測・制御・システム技術		ご使用になる機器(○印)		受付番号	
講演申込大分類番号		6.分析評価・解析技術		7.加工・鋼構造		8.表面技術		9.材料の組織・性質		10.萌芽・境界領域		1. OHP		2. スライド	
講演申込番号		特記事項		勤務先(略称で記入)		氏名(講演者○印) 会 員 番 号		勤務先(略称で記入)		氏名(講演者○印) 会 員 番 号					
今大会における連報の有無		有・無		題 目											
連報の申込分類番号															
講演番号															

注1) プログラムに掲載する共同研究者は6名以内とする 注2) 勤務先略称の記入例……東大工, 住金鹿島, 新日鉄先端研, NKK京浜, 川鉄鉄鋼研, 神鋼鉄鋼研, 金材技研

(B) (B)欄はそのままデータベースの原稿となり、(特)日本科学技術情報センター(JICST)のJOIS文献データベースに录入され、研究情報としてオンラインにより内外に流通することになりますので、裏面の抄録の執筆要領に於いて明確にご記入下さい。
(注意1) 著者名は正確にフルネームでフリガナをつける。
(注意2) 著者が6名を越える場合には別紙に記載して添付する。

受付番号	講演番号	標 題	著者勤務先	フリガナ氏名(講演者○印)	勤務先・連絡先所属
					〒 電話 - - 内線 - - FAX - -

(予講) タペンス要原稿